

第56期

HIRAGA

事業報告書

平成22年4月1日～平成23年3月31日

JASDAQ

証券コード: 7863



株式
会社

平賀

<http://www.pp-hiraga.co.jp>



◎ 株主の皆さまへ

株主の皆さまにおかれましては、格別なるご高配を賜り、誠にありがとうございます。

はじめに、このたびの東日本大震災において、被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

ここに、第56期(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)の業績ならびに事業の概要をご報告するにあたり、ひとことご挨拶申し上げます。

まず、当社は、平成23年3月期第2四半期報告書の提出におきまして、金融商品取引法に基づく法定提出期限に遅延したことは、株主をはじめ関係者の皆さまには多大なご心配をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。引き続き、コーポレートガバナンスとコンプライアンス体制の充実・強化を図るなど、再発防止体制の構築に取り組み、一日も早く信頼を回復出来ますように全力を尽くして鋭意努力してまいります。

当社グループは、グループ相互の得意分野を生かし、組織の枠組みにとらわれない柔軟な連携・協働を進め、当社グループが保有する資産や強みを活かした事業展開を図ってまいりました。厳しい経営環境が続くなか、グループの相乗効果から売上高は減少したものの、製造原価及び経費の削減により利益計上することができました。

当社グループが更なる成長・発展を遂げるため、グループの更なる融合により、販売促進活動において、「問題解決型営業」を目指してまいります。また、生産部門におきましては、生産効率の向上及び工程管理の重要性を重視した組織とすることを目的とした新組織で、市場環境の変化を適格に捉え、顧客満足度の向上を目指し、業績の拡大に邁進するとともに、内部統制の充実、コンプライアンスの徹底等企業の社会的責任を果たしつつ、強固な経営基盤の構築を目指してまいります。

利益配分につきましては、安定的な配当に寄与し、内部留保につきましても企業体質の強化及び将来の利益確保のための配慮、事業の拡大と財務体質の強化に努める所存であります。株主の皆さまにおかれましては、今後とも格別のご理解とご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

平成23年6月



代表取締役社長 中村則史

皆さまの暮らしが
もっと豊かになるように。
私たちは販売促進活動を通じて、
心と心を結ぶ架け橋に
なりたいと考えます。

◎ 営業概要

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業業績が改善へと転じ、景気は緩やかな回復基調で推移したものの雇用情勢は依然として厳しい状況であります。また、3月11日に発生した東日本大震災および原発事故の影響により企業活動の停滞を余儀なくされ、需要および供給の減少や金融市場の変動、原油価格の上昇など先行き不透明感はより強いものとなりました。

広告業界におきましては、サッカーワールドカップ南アフリカ大会や上海万博等の大型イベントが開催され、またエコポイントやエコカー補助金等の政府経済政策に伴う広告需要はあったものの本格的回復には至らないまま推移いたしました。

印刷業界におきましても若干の広告需要はあったものの依然としてデフレ状況からの脱却はできず厳しい状況のまま推移いたしました。

当社グループはこのような状況の中、折込広告の製造販売を主体とする株式会社平賀と販売促進物全てを

扱う株式会社イマージュとのグループ相互の融合を図りながら、総合的な販売促進活動の企画提案を推進し、グループの得意分野を活用し受注拡大を目指しました。

また、一方では韓国エンターテインメント情報を発信するインターネットショッピングサイト「韓国再発見」等のインターネット販売にも注力いたしました。

しかしながら、当社グループを取り巻く環境は厳しさを増し、引き続きコスト削減や受注に合わせた人員の配置、販管費の削減を進めてまいりましたが、得意先の広告費圧縮の影響により売上高の減少となりました。

以上の結果から、当連結会計年度の業績は、連結売上高85億12百万円(前期比6.4%減)、連結営業利益1億84百万円(前期は、連結営業損失38百万円)、連結経常利益1億60百万円(前期は、連結経常損失60百万円)連結当期純利益63百万円(前期は、連結当期純損失3億55百万円)となりました。

連結貸借対照表

(平成23年3月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	2,584,193	流動負債	2,637,875
現金及び預金	904,719	支払手形及び買掛金	1,097,701
受取手形及び売掛金	1,124,129	短期借入金	1,080,000
有価証券	25,339	1年内償還予定の社債	77,500
商品及び製品	47,408	1年内返済予定の長期借入金	85,575
仕掛品	55,301	未払法人税等	12,138
原材料及び貯蔵品	172,432	賞与引当金	78,477
繰延税金資産	31,731	その他	206,483
その他	224,422	固定負債	961,885
貸倒引当金	△1,292	社債	210,000
固定資産	2,110,569	退職給付引当金	509,086
有形固定資産	1,576,294	繰延税金負債	26,490
建物及び構築物	556,472	再評価に係る繰延税金負債	93,249
機械装置及び運搬具	93,701	その他	123,059
その他	18,761	負債合計	3,599,761
土地	907,360		
無形固定資産	58,563	純資産の部	
その他	58,563	株主資本	1,569,044
投資その他の資産	475,711	資本金	434,319
投資有価証券	416,504	資本剰余金	425,177
長期貸付金	9,988	利益剰余金	969,289
破産更生債権等	789,479	自己株式	△259,742
その他	49,318	その他の包括利益累計額	△474,042
貸倒引当金	△789,579	その他有価証券評価差額金	87,745
		土地再評価差額金	△561,787
		純資産合計	1,095,001
資産合計	4,694,763	負債純資産合計	4,694,763

連結損益計算書

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで) (単位：千円)

科目	金額	
売上高		8,512,111
売上原価		6,654,028
売上総利益		1,858,083
販売費及び一般管理費		1,673,556
営業利益		184,526
営業外収益		
受取利息及び配当金	9,353	
その他	21,354	30,708
営業外費用		
支払利息	32,224	
その他	22,743	54,967
経常利益		160,267
特別利益		
保険解約返戻金	12,326	
受取和解金	10,000	
受取弁済金	7,219	
賞与引当金戻入額	14,392	43,938
特別損失		
固定資産除却損	4,171	
投資有価証券評価損	23,140	
保険解約損	5,992	
和解金	5,868	
たな卸資産廃棄損	19,966	59,139
税金等調整前当期純利益		145,066
法人税、住民税及び事業税	7,217	
法人税等調整額	73,983	81,201
少数株主損益調整前当期純利益		63,865
当期純利益		63,865

貸借対照表

(平成23年3月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	2,150,786	流動負債	2,316,121
現金及び預金	756,018	支払手形	489,710
受取手形	18,293	買掛金	489,073
売掛金	889,602	短期借入金	1,010,000
有価証券	25,339	1年内償還予定の社債	77,500
商品及び製品	12,215	1年内返済予定の長期借入金	51,200
仕掛品	45,245	未払金	55,773
原材料及び貯蔵品	161,778	未払法人税等	11,205
前払費用	23,416	未払費用	48,101
繰延税金資産	31,731	前受金	1,275
未収入金	183,490	預り金	20,282
その他	4,195	賞与引当金	62,000
貸倒引当金	△ 540	固定負債	875,648
固定資産	2,132,699	社債	210,000
有形固定資産	1,278,923	退職給付引当金	435,512
建物	370,628	長期未払金	110,396
構築物	16,403	繰延税金負債	26,490
機械及び装置	84,111	再評価に係る繰延税金負債	93,249
工具・器具及び備品	18,611	負債合計	3,191,770
土地	789,169	純資産の部	
無形固定資産	55,121	株主資本	1,565,757
ソフトウェア	14,967	資本金	434,319
ソフトウェア仮勘定	40,153	資本剰余金	425,177
投資その他の資産	798,653	資本準備金	425,177
投資有価証券	416,504	利益剰余金	966,002
関係会社株式	129,346	利益準備金	94,313
従業員に対する長期貸付金	9,818	その他利益剰余金	871,689
関係会社長期貸付金	200,000	別途積立金	830,000
破産更生債権等	787,813	繰越利益剰余金	41,689
長期前払費用	19,197	自己株式	△ 259,742
その他	23,887	評価・換算差額等	△ 474,042
貸倒引当金	△ 787,913	その他有価証券評価差額金	87,745
		土地再評価差額金	△ 561,787
		純資産合計	1,091,715
資産合計	4,283,485	負債純資産合計	4,283,485

損益計算書

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで) (単位：千円)

科 目	金 額	
売上高		6,775,420
売上原価		5,418,439
売上総利益		1,356,980
販売費及び一般管理費		1,201,755
営業利益		155,224
営業外収益		
受取利息及び配当金	13,244	
その他	32,427	45,671
営業外費用		
支払利息	31,147	
その他	22,743	53,890
経常利益		147,005
特別利益		
貸倒引当金戻入額	70	
保険解約返戻金	12,326	
受取弁済金	7,219	19,615
特別損失		
固定資産除却損	4,138	
投資有価証券売却損	23,140	
保険解約損	5,992	
たな卸資産廃棄損	19,966	53,237
税引前当期純利益		113,383
法人税、住民税及び事業税	6,886	
法人税等調整額	73,983	80,870
当期純利益		32,513

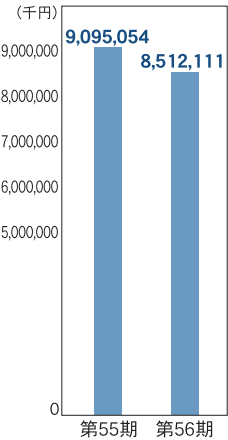
連結株主資本等変動計算書（平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）

（単位：千円）

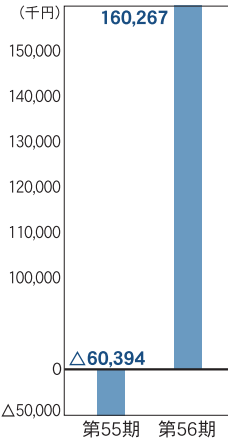
	株 主 資 本					その他の包括利益累計額			純資産 合 計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合 計	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	その他の 包括利益 累計額合計	
平成22年3月31日残高	434,319	425,177	1,015,937	△259,662	1,615,772	57,238	△561,787	△504,549	1,111,223
連結会計年度中の変動額									
剰余金の配当	—	—	△110,513	—	△110,513	—	—	—	△110,513
当期純利益	—	—	63,865	—	63,865	—	—	—	63,865
自己株式の取得	—	—	—	△80	△80	—	—	—	△80
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	30,507	—	30,507	30,507
連結会計年度中の変動額合計	—	—	△46,648	△80	△46,728	30,507	—	30,507	△16,221
平成23年3月31日残高	434,319	425,177	969,289	△259,742	1,569,044	87,745	△561,787	△474,042	1,095,001

連結業績

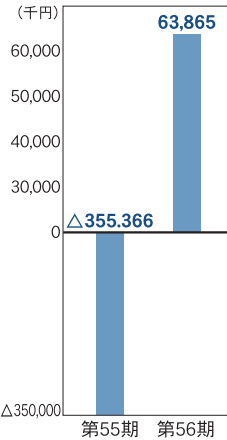
売上高



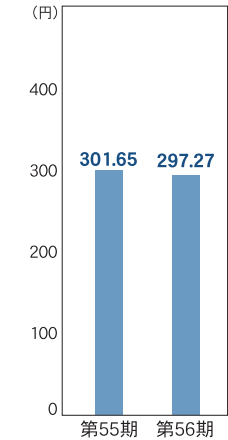
経常利益又は
経常損失(△)



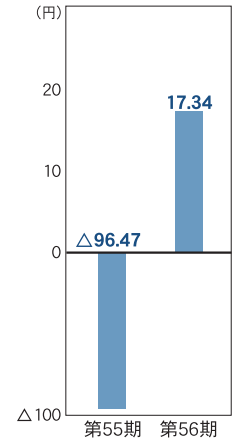
当期純利益又は
当期純損失(△)



1株当たり純資産額



1株当たり当期純利益金額
又は当期純損失金額(△)



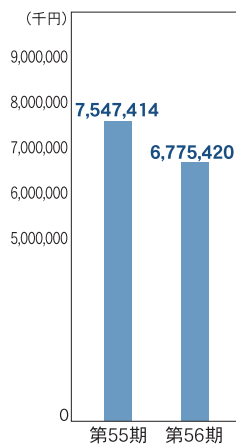
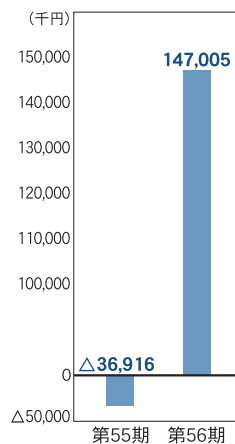
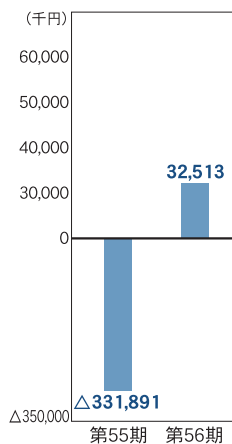
株主資本等変動計算書 (平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

(単位：千円)

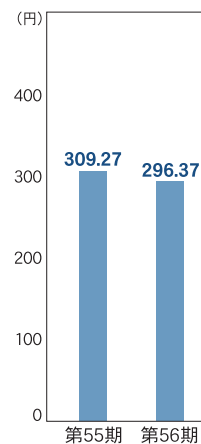
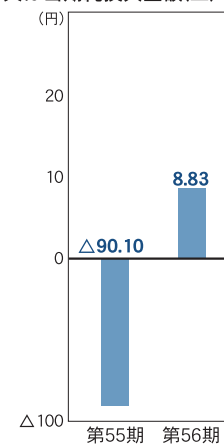
	株 主 資 本									評価・換算差額等			純資産 合 計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				自 己 株 式	株 主 合 計	その他 有価証券 評価 差額金	土地 再評価 差額金	評価・換算 差額等 合計	
		資 本 準備金	資 本 剰余金 合 計	利 益 準備金	その他利益剰余金 別 途 積立金	繰越利益剰余金	利 益 剰余金 合 計						
前事業年度末残高	434,319	425,177	425,177	94,313	1,280,000	△330,310	1,044,002	△259,662	1,643,838	57,238	△561,787	△504,549	1,139,288
事業年度中の変動額													
別途積立金の取崩	—	—	—	—	△450,000	450,000	—	—	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	—	—	—	—	△110,513	△110,513	—	△110,513	—	—	—	△110,513
当期純利益	—	—	—	—	—	32,513	32,513	—	32,513	—	—	—	32,513
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	—	△80	△80	—	—	—	△80
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	30,507	—	30,507	30,507
事業年度中の変動額合計	—	—	—	—	△450,000	371,999	△78,000	△80	△78,080	30,507	—	30,507	△47,573
当事業年度末残高	434,319	425,177	425,177	94,313	830,000	41,689	966,002	△259,742	1,565,757	87,745	△561,787	△474,042	1,091,715

個 別 業 績

売上高

経常利益又は
経常損失(△)当期純利益又は
当期純損失(△)

1株当たり純資産額

1株当たり当期純利益金額
又は当期純損失金額(△)

シンプル操作のデジタルチラシ・カタログ制作&更新サービス



- ① 既存の印刷物データが有効利用でき、企画段階から印刷物とWebページを同時に作成する事で、宣伝広告費の圧縮に繋がり、さらに紙媒体などの印刷物では実現することが出来ない様々な機能を追加することが出来ます。
- ② 「デジム」は商品の細部まで鮮明に表示する驚きの高画質で、拡大箇所のみ高解像度データを高速表示でき、使いやすさを重視したわかりやすい操作方法です。
また、ショッピングサイトをお持ちであれば「デジム」との連携により紙面の商品をクリックして直接販売が可能です。
- ③ 「デジム」はメーカーサイトやレシピなどへのリンクを設定することで、様々な情報を発信することもできます。



デジタルチラシ

高画質Webチラシ



簡単高画質なWebチラシ



モバイルチラシ

携帯チラシ



チラシをそのまま携帯で
閲覧スクロールや拡大も簡単操作



ブログチラシ

PC&モバイルブログチラシ



特許出願中

店舗から携帯とPCサイトをその場で
更新、表示期間を自由に設定できる
タイマー機能、クーポン券作成機能



メール配信

Webチラシ連動メール配信システム



Webチラシの更新情報を自動で
メール配信、各店舗から
リアルタイムに情報配信



折込広告



地域広告手段としての折り込み広告(チラシ)が、IT関連情報と密接にジョイントする事によって、その効力がますます高まり、優位性が再認識されています。

包装資材

「ショッピングバッグ」



お店のロゴやマークなど、美しく个性的にイメージング出来るショッピングバッグは、お客様が持参していただける、素敵な宣伝物です。

OUTストアプロモーション

「ポスター/デジタルサイネージ」



美しい映像と音声でお店のイベント内容や特価情報をお伝えできる新メディア「デジタルサイネージ広告・POP」など、新メディアにも注目効果的な集客の為のお手伝い

IN スタプロモーション

「POP/プライスカード」



売場に欠かせないPOP広告は、お店の重要なSP(販売促進)情報です。平賀は早くからインストアプロモーションとして「POP作成システム」を構築、気軽に受発注でき、高い実績を誇っております。

IR(Investor Relations)チラシ

企業情報を投資家にお伝えする



当社は、企業への投資を積極的にアピール、新しい試みの「IRチラシ」を推奨しています。企業イメージの向上、ブランディング広告としても効果的なメディアとして注目されるところです。

特殊印刷



厚みがあるものへの印刷や、紙以外の材質への印刷、大型の素材への印刷も需要が膨らんでおります。オフ輪業界に一陣の風を巻き起こす可能性を秘めた「特殊印刷機」による受注を本格化しております。

商 号 株式会社 平賀
 本 社 〒176-0012 東京都練馬区豊玉北3丁目3番10号
 本 社 業 務 〒176-0012 東京都練馬区豊玉北3丁目2番5号 電話03-3991-4541
 設 立 1956年(昭和31年)1月31日
 資 本 金 434,319,944円
 事 業 内 容 折込広告、DM、各種ショッピングバッグ、包装紙、POP等の製造販売

取締役及び監査役

代表取締役社長 中村 則丈
 専務取締役 平賀 治郎
 専務取締役 平賀 順二
 取締役 木下 昭三
 取締役 柴田 憲一
 常勤監査役 渡辺 弘光
 監査役 鈴木 博司
 監査役 安達 則嗣

営業拠点

株式会社平賀 社 東京都練馬区豊玉北3丁目2番5号
 本 社 東京都練馬区豊玉北3丁目3番10号
 第 二 ビ ル 東京都練馬区豊玉北3丁目20番2号
 第 三 ビ ル 東京都練馬区豊玉北3丁目20番2号
 高 崎 支 店 群馬県高崎市栄町12-10
 仙 台 支 店 宮城県仙台市泉区市名坂字原田100-1 スコアビル203号
 大 阪 支 店 大阪府大阪市天王寺区空堀町3番9号 イマージュ大阪本社2F
 埼 玉 工 場 埼玉県新座市本多1丁目13番9号

株式会社イマージュ(子会社)

本 社 大阪府大阪市天王寺区空堀町3番9号
 東 京 営 業 所 東京都台東区東上野5丁目1番8号 新下谷ビル7F
 札 幌 営 業 所 北海道札幌市中央区北2条東7丁目82番地6 ラ・ポール永山公園西棟1F
 和 歌 山 工 場 和歌山県日高郡日高川町江川6番1号
 配 送 セ ン タ ー 大阪府大阪市東成区東小橋2丁目8番8号



本社ビル



第二ビル：別館



第三ビル：デジタル館

株式会社イマージュ 札幌営業所

株式会社 平賀 仙台支店

株式会社 平賀 高崎支店

株式会社 平賀
本社・第二ビル・第三ビル・埼玉工場

株式会社イマージュ 東京営業所

株式会社 平賀 大阪支店

株式会社イマージュ 本 社

株式会社イマージュ 配送センター

株式会社イマージュ 和歌山工場



大阪支店/イマージュ本社



イマージュ和歌山工場



埼玉工場



高崎支店



仙台支店

◎ 株 主 メ モ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要あるときは、あらかじめ公告して 定めた日
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都中央区八重洲二丁目3番1号 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-176-417
(インターネットホームページURL)	http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html
特別口座について	株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。
公告方法	当社のホームページに掲載いたします。 < http://ir.pp-hiraga.co.jp/ >
上場証券取引所	株式会社 大阪証券取引所 JASDAQ(スタンダード)



株式
会社

平 賀